

# 外れ値等に関するアンケート(土壌試料:鉛)

- ・該当する番号(1、2、・・・)を必ず で囲んでください。  
Cについては予め を付けています。
- ・( )内等は必要事項等をわかる範囲で記入してください。

## A. 機関コードと機関名

機関コード ( )  
機関名 ( )  
氏名 ( ) 電話番号 ( )

## B. 対象試料、項目

土壌試料 1 : 1.鉛

## C. 外れ値等の内容

内容 : 1. グラフス方法による外れ値(小さい値)  
2. グラフス方法による外れ値(大きい値)  
3. 不検出  
4. 平均値の0.1132倍以下の値(小さい値)

## D. 外れ値等の原因

D 1 原因 : 1. 単純な間違い (1. 記載間違い 2. 計算間違い)  
2. 分析手法上の問題 (1. 分析方法が不適当 2. 分析機器の調整不足  
3. 汚染(空試験値が大きい) 4. 標準液濃度の差異  
5. チャート等の読み間違い 6. 感度不足  
7. 共存物質の影響 8. その他 )  
3. 不明

D 2 上記の原因を具体的に記入してください。

D 3 その原因は、1. 明確である  
2. 推測に基づくものである

## E. 外れ値等に関する対応・改善

E 1 上記の外れ値及びその原因は、1. わかっていた  
2. この調査用紙が来るまでわからなかった  
3. この調査用紙が来ても原因はわからなかった  
E 2 わかった後に行う(予定を含む)対応・改善を具体的に記入してください。

## F. 品質管理システム

F 1 分析結果の確認は何人でしましたか(分析者本人を含めない)  
: 1. 他の確認なし 2. 1人 3. 2人 4. 3人 5. 4人以上  
F 2 F 1の確認は、検量線、チャート、グラフ類を含みますか  
: 1. 含む 2. 含まない  
(1人でも確認した場合には、「含む」とする)  
F 3 土壌試料中の鉛の分析操作に関するSOP(標準作業手順書)を作成していますか  
: 1. 作成している 2. 作成していない  
F 4 分析結果には、不確かさを考慮していますか  
: 1. 考慮している 2. 考慮していない  
F 5 F 4で「考慮している」の場合は、不確かさは分析結果の何%に相当しますか。  
( )%

## G. 現地調査の希望(E 1において3の場合に回答してください)

1. 希望する  
2. 希望しない

注) 現地調査で得られた知見は、分析機関名を除き調査結果報告書に記載します。  
また、現地調査終了後に簡単なアンケート調査にご協力いただきます。

ご協力ありがとうございました。